

水稲の肥料費をシグモイド型の肥料で安くします

【1 成果の概要】

シグモイド肥料は施して一定の期間が過ぎると急に溶けて効いてくるチッソ肥料です。この肥料を育苗箱に入れて苗を育て田植えをすると、水田で効き目が出ます（育苗施肥）。このとき、チッソの半分とリン酸やカリは、別に水田に施した豚ふん堆肥でまかないます。

シグモイド肥料を追肥省略型の水稲肥料に混ぜて施用した場合、今までの肥料より肥効調節型肥料の混合量を減らしても、効き目が変わりません。



図1 育苗施肥の苗
(白い粒がシグモイド肥料)



図2 シグモイド配合水稲肥料
(まっ白い粒がシグモイド肥料)

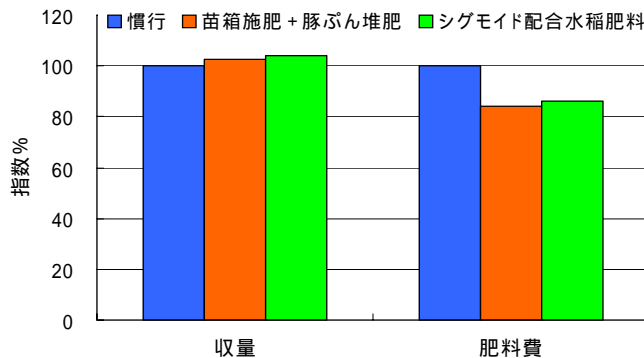


図3 慣行の施肥を100としたときの収量と肥料費の指数

【2 効果】

- 1 育苗施肥 肥料費が慣行より約15%安くなります。
- 2 水稲肥料 肥料費が従来の肥料より約15%安くなります。

【3 留意事項】

- 1 育苗施肥
 - (1) 育苗施肥の方法については平成9年度の研究成果等をご覧ください。
 - (2) 使用した豚ふん堆肥は豎型コンポストでつくった肥料成分の高いものです。
 - (3) 豚ふん堆肥や土壌のカリ含量によっては、カリ肥料を散布する必要があります。
- 2 水稲肥料 従来の肥料より水稲の茎数が多くなる傾向があります。

【4 適応対象】

- 1 地帯 県内全域
- 2 対象者 農業指導者、肥料メ - カ - 等